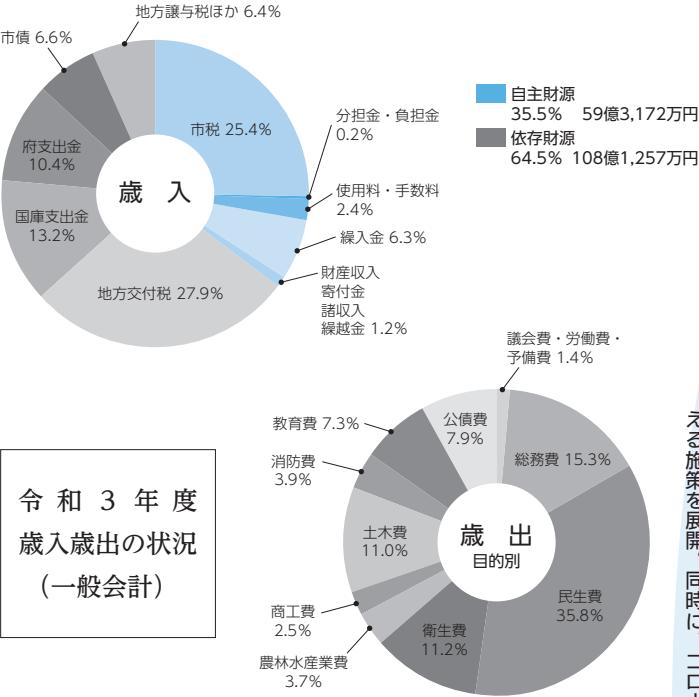


令和3年度当初予算

令和3年度の当初予算が、市議会3月定例会で可決されました。第6次綾部市総合計画（以下、6市総）のスタート年として、市民に寄り添い、本市に住んでよかつたと思える施策を展開。同時に、コロナ禍に対応した感染症対策や経済支援を進めます。



令和3年度 歳入歳出の状況 (一般会計)

令和3年度の当初予算是、一般会計で計167億4429万円で、前年度より0・6%増加しました。新型コロナウイルス感染症対策など、課題に対応。また、社会変化を捉えた行政サービスを推進するなど、ウイズコロナ、アフターコロナを見据えたまちづくりを進めます。さらに国の経済対策と歩調を合わせ、3月補正予算と一緒に編成。一般会計の実質的な予算額は、補正予算と合わせると169億8740万円（前年比2・0%増）です。

市税が減収するも財源を確保

歳入の自主財源の柱である市税収入は、前年比5・8%減の42億4744万円としました。コロナ感染症の影響による企業収益の減少や市税

アフターコロナを見据えまちづくり

令和3年度の当初予算是、一般会計で計167億4429万円で、前年度より0・6%増加しました。新型コロナウイルス感染症対策など、課題に対応。また、社会変化を捉えた行政サービスを推進するなど、ウイズコロナ、アフターコロナを見据えたまちづくりを進めます。さらに国の経済対策と歩調を合わせ、3月補正予算と一緒に編成。一般会計の実質的な予算額は、補正予算と合わせると169億8740万円（前年比2・0%増）です。

複合施設建設に向け整備

歳出では、6市総のスタート年として子育て支援や移住・定住施策をさらに促進します。また、JR綾部駅北側に建設する子育て施設、図書館、コンベンション機能を持つ複合施設の設計費を計上。夢や希望を明日へとつなげる施策を展開します。さらに、継続して、コロナ感染症対策や市民の命を守る安全・安心対策などにも予算配分しました。

■当初予算の規模	
一般会計	167億4,429万円
特別会計	91億 102万円
公営企業会計	127億6,176万円
合計	386億 707万円
令和2年度の前倒し計上分	2億9,611万円

矢職



地域子育て支援拠点施設整備事業費＝写真 5,531千円
駅北複合施設内の地域子育て支援拠点施設整備に向けた設計
病児保育事業費 14,814千円
市立病院内で病児保育を実施（10月開始予定）
基幹相談支援センター設置事業費 6,385千円
地域密着型サービス等整備等助成事業費 20,810千円



地域交流センター整備事業費 11,062千円
駅北複合施設内の地域交流センター整備に向けた設計
ものづくり企業振興補助金 6,650千円
京の地域特産物応援事業費 8,170千円
森林経営管理推進事業費＝写真 37,020千円
森林所有者の意向調査や集積計画策定、間伐、境界の明確化など



住



教育・ 情報発信

避難誘導標識設置事業費 12,683千円
里山交流研修センター施設整備事業費 18,500千円
消防車両整備事業費 22,358千円
森の京都推進事業費＝写真 4,350千円
山家地区のカヌー等乗艇場や誘導看板整備などに対する補助

新図書館整備事業費 16,592千円
駅北複合施設内の新図書館整備に向けた設計
天文館大規模改修事業費＝写真 51,700千円
小学校大規模改修事業費 19,074千円
証明書コンビニ交付システム導入事業費 20,736千円
マイナンバーカードを利用した住民票の写し等のコンビニ交付システムを導入

令和2年度へ前倒して計上した事業 (令和2年度補正予算)

新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業費 38,987千円
新型コロナウイルスワクチン接種事業費 152,169千円
緊急事態措置給付金 35,000千円
住民基本台帳等事務費 817千円
府営ため池等整備事業費 1,500千円
団体営ため池等整備事業費 5,000千円
野田須知山線整備事業費 2,000千円
橋りょう長寿命化対策事業費 5,000千円
原子力災害対策施設整備事業費 2,640千円
雨水対策事業費【下水道事業会計】＝写真下 53,000千円

みんなでコロナを乗り越えよう予算

◆守りの施策

高齢者施設等新規入所者PCR検査実施事業費 8,820千円
施設内の集団感染を防止するため、新規入所者が希望する場合、PCR検査を支援
空調設備整備事業費 43,210千円
市立小・中学校の音楽室に空調設備を整備
自殺防止対策事業費 406千円
コロナ禍のこころの健康ケアを推進するため、市民への啓発や個別の相談会を開催
文化イベント感染拡大防止支援事業費 1,937千円
文化・芸術やイベントなどの活動を支援するための備品整備

◆攻めの施策

みんなでコロナをのりこえよう補助金 1,500千円
市民団体等が実施する地域に元気を取り戻す事業等を支援＝12面参照
ものづくり企業特別応援補助金 80,000千円
市内企業の新規事業展開や継続力の強化に必要な生産設備整備に補助
子どもにエール！事業費 10,000千円
市内在住、在学の小・中学生や高校生に市内の店舗等で使える商品券を配布
在宅医療介護連携ICT推進事業費 1,435千円
医療と介護の連携を推進するため、タブレット型端末等を整備
サテライトオフィス支援補助金 1,440千円
市内で新たな事務所を開設し職場の分散化を図る事業者を支援



の軽減制度が設けられたことにより、大幅に減少する見込みです。財源不足を補うため、返済に対する財源措置の割合が高い有利な市債の発行や、地方交付税の増額を見込みました。さらに国からの補助金などを有効に活用。市の貯金である基金の取り崩しを減らし、持続可能な財政運営に努めています。